

はないちもんめ！



たんぼでおとののはのおはな(4さい)のこがはないちもんめをしているのを見て、いずみのことせんせいも やってみることにしました。すると、たんぼからはたけへもどってきたおとののはのこたちもいっしょになり、たくさんのにんずうではないちもんめがはじまりました。

他園の子との交流でも、子どもたちの持っている力は発揮されます。異年齢で過ごす中で、他の子への興味関心がより高まっている子どもたちは、おとのは学園の子どもたちがしている遊びにも興味津々です。ときのはで過ごす間に言葉でのコミュニケーションもとる機会が多くなったので、他園の子とも“相談しましょう、そうしましょう！”の後、集まって“だれにする？”と伝えたり、また他の子の言葉も聞いたりながら遊ぶことができていましたよ！

みててー！！



えんていであそんでいた みのり・おはなの子どもたち。みぎのおんなのこが ひとりでうしろとびをしていました！ とてもじょうずになっていて おもわず しゃしんをとりました。すると ひだりのおんなのこも 「みててー！！」と かけよってきて うしろとび、まえまわしと じょうずにとぶのを みせてくれました！ こんどは みぎのおんなのこもまえまわしを みせてくれました！ すこしずつ れんしゅうして じょうずになっているこどもたちです！

日々遊びの中で、縄跳びに挑戦していた子どもたち。毎日コツコツと練習したことで、自信をもって「見ててー」と言ってくれるほどになっているのだと思います。少しずつ積み重ねるといふ力も子どもたちの中にしっかりと育っているんですね！ 後3か月もすると小学校へ行くみのりのみんな。頼もしい姿が見られ、感心しました。